

会 議 録

附属機関名	おいらせ町行政経営推進委員会		
回次	令和2年度 第1回		
日時	令和2年9月25日（金曜日） 14時00分から15時30分まで		
場所	おいらせ町役場 本庁舎2階 庁議室		
出席者等	行政経営 推進委員 (敬称略)	出席者	田中 哲 松井 克明 中村 将人 浅野 邦子 深堀 信之 小向 憲次 中野 勝美
		欠席者	苫米地 義之
	事務局	局長	総務課 課長 西舘 道幸
		次長	総務課 課長補佐 鈴木 政康
		担当	総務課 主任主査 兼田 敦史
次第及び 進行	<p>14:00 開会 委員紹介 委員長あいさつ</p> <p>14:10 本日の資料・案件の確認</p> <p>14:15 案件1 行政経営アクションプランの評価・検証</p> <p>14:45 休憩</p> <p>14:50 再開 案件2 行政経営アクションプランの概要について</p> <p>15:30 閉会</p>		
説明者	案件1 行政経営アクションプランの評価・検証		
	説明者	政策推進課 主任主査 川原 和貴	
説明者	案件2 行政経営アクションプランの概要について		
	説明者	総務課 主任主査 兼田 敦史	

発言要旨

開会	
事務局	ご案内の時間になりました。皆様お忙しいところご出席いただきありがとうございます。開会にあたり修礼を行いますのでご起立ください。
一同	よろしくお願いします。
事務局	<p>ご着席ください。ただいまからおいらせ町行政経営推進委員会を開催いたします。初めに、本年4月1日の人事異動により事務局職員の変更がありましたのでお知らせします。</p> <p>皆さんこんにちは。4月から総務課長を務めさせていただいております西舘道幸と申します。どうぞよろしくお願いします。</p> <p>同じく4月から行政経営担当となりました兼田敦史と申します。よろしくお願いします。</p> <p>わたくしは昨年度から引き続き担当となります、総務課長補佐の鈴木と申します。よろしくお願いします。</p> <p>続いて今年度新たに就任した委員をご紹介します。 (新委員紹介➡挨拶)</p> <p>ありがとうございました。今回会議録の円滑な作成のため、音声記録機材マイクを用いて会議を開催したいと考えております。お手元の「マイクの操作方法及び発言のルール」と書いた横長の用紙をご覧ください。 (マイクの操作方法及び発言のルールについて説明)</p> <p>それでは次第に沿って進めさせていただきます。委員長からご挨拶お願いいたします。</p>
委員長あいさつ	
委員長	<p>どうもみなさんこんにちは。本日は皆さんには大変お忙しい中あるいは足元が悪い中、おいらせ町行政経営推進委員会にご出席賜りまして誠にありがとうございます。さて次第にございますように、本日は「行政経営アクションプランの評価」及び「行政経営アクションプランの概要について」が案件に上がっております。皆様には忌憚のない意見を賜りますとともに時間も限られておりますので議事の円滑な進行にご協力いただけますようお願い申し上げ、わたくしからのご挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いします。</p>
本日の資料・案件の確認	
事務局	<p>それでは本日の資料、案件の確認を行います。 (事前配布資料・当日配布資料の確認) (案件の確認)</p> <p>それではさっそく会議のほうに入ります。進行については委員長よりお願いいたします。</p>

案件1) 行政経営アクションプランの評価・検証	
委員長	<p>それでは暫時私の方で進行させていただきます。では本日案件1行政経営アクションプランの評価、検証を行います。事務局及び政策推進課から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>本資料の3ページをご覧ください。案件内容は、行政経営アクションプランの中で自己評価が低いC評価の事業に対して当委員会において評価・検証をし、意見提言を行うものです。</p> <p>当委員会の意見提言内容は所管課にフィードバックし、取組内容の改善・見直しを検討します。</p> <p>今回C評価となりました対象事業は、「電算システムの検証」事業となります。所管課から資料1,2をもとに説明いたします。</p>
説明者	<p>みなさんこんにちは。政策推進課長の柏崎と申します。日頃から皆様には大変お世話になっております。この度のアクションプラン電算システムの検証につきましては、令和元年度の取り組みに対する自己評価をCといたしました。委員の皆様もご承知の通り、行政の業務は今やほとんど電算システムを導入いたしております。一例を申し上げますと、住民記録、あるいは戸籍、税、国保、介護、後期高齢、福祉関係など様々な電算システムを運用して業務を行っております。これに伴いまして、電算システムに係るコストも年々増大してきているところでございます。当アクションプランは電算システムにおける住民サービスの維持向上、あるいは災害時の業務継続性、あるいは業務の効率化、コストの削減などが期待できる自治体クラウドへの移行を見据えて検証するというようなものでございました。</p> <p>令和元年度は検証方法の決定、あるいは各システムの検証を行うということで計画をしておりましたが、令和元年度これを達成できなかったということで自己評価をCとしたものでございます。</p> <p>昨年度足踏みした格好になりましたが、アクションプランの計画期間であります令和3年度までに検討を行っていくことしております。</p> <p>委員の皆様方からご意見をいただければ幸いです。なお、詳細につきましては担当の川原から説明をさせます。</p> <p>(資料①、②及び当日配布資料「自治体クラウド導入の取組について」に沿って説明)</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。ただいま事務局、政策推進課の方から案件1につきまして説明を受けました。ここから皆様にご意見を伺いたしたいと思います。まず第1に質問の趣旨を簡潔にお話しいただくようお願い申し上げます。第2に、当案件は賛成もしくは反対を示すものではございません。第3に、発言される方は冒頭説明ありましたマイクの操作方法に則って行うようご協力をお願いいたします。4つ目ですが、ご質問あるいはご意見に関しては案件1にかかわる内容のみとさせていただきます、それ以外については最後の質疑応答でお受けをしたいと思っております。</p> <p>何かご意見ございましたら発言をお願いいたします。</p>
A委員	<p>この資料1の2の③に「当町のシステムベンダーは県内でほかに採用実績がない」とありますが、ベンダーはそのベンダーと決めて交渉しているのですか？</p>

説明者	<p>個別に各課で契約しているシステムについては異なる業者もありますが、町の基幹となるシステムに関しては、ひとつのベンダーを定めてそのベンダーと契約をしてシステム構築を行ってきました。</p> <p>例えば日立とか富士通とか、全国の自治体ではそれぞれの業者と契約をし、システムを利用して業務を行っていますが、当町で契約している業者は県内でほかに採用実績がないということになります。</p>
委員長	はい、ということです。よろしいでしょうか？
説明者	補足します。業者の名前ですが、東芝を親会社とするワークビジョンという会社と契約しております。県内の他の自治体では、この業者と基幹システムで契約しているところはないという状況であります。以上です。
副委員長	今の質問に付随してですが、全国的または北東北ではどのような状況になっていますか？なぜ当町だけという辺りをもう少しご説明いただければと思います。
説明者	北東北での導入状況ですが、こちらで把握している情報としましては、岩手県の北上市が当業者のシステムを利用しているということはお聞きしておりますが、それ以外の自治体での導入情報は持ち合わせておりません。
委員長	<p>はい、ありがとうございます。よろしいでしょうか？</p> <p>それでは私から2点ほど。1つ目は情報提供となりますが、現在デジタル庁というものをこれからつくろうと、国レベルで自治体のデジタル化、ICT化を進めていこうという動きがあります。ある報告書によると「電子自治体」というような表現もしています。このことに対応し、業務の効率化やコストダウンを図るうえでも当事業の取組は重要であると思いますので、是非前向きに検討を進めていただきたいという点が1点目です。</p> <p>2点目は、近年不正アクセスやクラッキング、ハッキングが非常に大きな問題となっています。ハッカーと呼ばれる人たち、クラッカーと呼ばれる人たちは、侵入すること自体に達成感を覚えているような性格だと伺っています。そういう意味で、セキュリティの重視ということが非常に求められると思います。というのも多様な個人情報、戸籍も含め住基も含めあるいは税に関する情報も含め様々な個人情報、本来秘匿すべき情報が集積されることが予想されます。セキュリティはやりすぎてもやりすぎることはないという風に思いますので、きちんとしたファイヤーウォール等を築くというような点についても、導入にあたっては重々ご検討いただければと思います。私からは以上です。</p>
説明者	<p>今の委員長のお言葉、胸に入れて進めていきたいと思います。クラウド化につきましてはスケジュールにのっとって前向きに検討していきたいと思っております。</p> <p>また、役場では住民の皆様の大事な情報を預かっております。これにつきましては、現在強固なセキュリティを講じております。中身については担当から詳しく説明をさせたいと思います。</p>
説明者	<p>セキュリティに関してですが、現在役場内のネットワークについては通常のインターネット回線等と全く遮断しており、官公庁内のみでのネットワークで各機関同士の情報交換等を行っています。</p> <p>インターネットを使った業務も勿論ございますので、そちらに関しては仮想インターネットという技術を使いまして物理的には外部と遮断している状態でもってインターネットの環境を構築している体制であり、外部からは非常に侵入しづらい形をとっております。今後はセキュリティは堅持しつつ、コストダウンが図れる方法がないか等を調査していきたいと考えております。</p>

B 委員	<p>今、セキュリティの話が出ましたが、確かにシステムでハッキングを防ぐとかそういうのも大事ですけども、実は私、情報開示請求をしましたら個人情報漏洩したんですよ、数十件、私の名前を含めてですね。つい最近です。8月、9月中にです。これはいくらセキュリティシステムを厳格にしても運用の問題なんです。個人情報が入った文書をですね、何のチェックもなくそのまま開示してしまった、要はいわゆる黒塗りとかそういう処置をすべきところがそのまま数十件開示されて私の開示請求に対して開示されてしまいました。みなさんセキュリティというすぐシステムの問題という風に考えるのが多いかと思えますけど、私に言わせると、そういう問題じゃなくてそれも大事ですけども運用、役場の行政の方々の運用に大きく関わっているという風に思いますので、是非政策推進課の方々にはこのセキュリティを対応するときには、システムも大事なんですけれども人間系の行政各位の個人情報の教育だとかコンプライアンスだとかそういうところにもぜひ注力していただいて、ぜひ改善していただきたいという風に思います。</p>
委員長	はい、ありがとうございます。その他は、はい、どうぞ。
C 委員	基本的な質問だと思いますが、クラウドというのは英語でしょうか？日本語に訳すとどういう意味なんですか？
説明者	率直に言いますと「雲」だと考えているんですが、個々の自治体が集まるような形になりますので、広く浅く集積するようなイメージでもってクラウドという名前なのかと予測します。
C 委員	<p>わかりました。それとですね、パソコン自体はおいらせ町役場が借りたものですか？借りている場合は何年かで更新するのでしょうか？</p> <p>そこでセキュリティの問題がでてくるんです。B委員が先ほど言われたように、セキュリティの問題は人間がやっているもので、ハッカーというのはそれを破ることによって優越感を覚える人たちが多くいます。ですから、1次チェックだけではなく、2次、3次チェックという風に、2重にチェックをしなければだめだと思います。</p> <p>もう一つ聞きたいのは、県内で40市町村ありますが、いくつかの自治体が集まってクラウドの単体をつくるのか？またその単体をつくるためにも研修を受けなければならないと思いますが、その研修には誰が行くのか？もっと大事なことは職員の情報漏洩が問題になっているので、その点はしっかりと取り組んでもらえればと思います。</p> <p>それからもう一つ、このアクションプランは5年計画で最終年度が来年ですよ。そう考えると私としては間に合わないような感じがします。このままいけば、あと2、3年はかかるんじゃないかと思えます。国のデジタル庁が出来てから色々情報が発信されてくると思うので、それを受けて取り組んでいっても遅くはないんじゃないかと思えます。</p>
説明者	<p>まず、パソコンが購入かリースかということですが、自治体によってまちまちであると思いますが当町の場合は購入により運用しております。ただ、各種システムと端末がセットで構築されるものに関しては一部借り上げというのがありますが、各職員が使っているパソコンは買い上げという状況です。</p> <p>昨年度パソコンの入れ替えを行いました、Windows7がサポート終了になりWindows10に替えたというもので、その際はセキュリティに不備がないように対応しました。</p> <p>クラウドの県内自治体での導入予定についてですが、昨年度情報収集、様々管内近隣の自治体と情報交換する機会があり、やはりどの自治体もベンダーがまちまちであったり、更新の時期もまちまちになっているといった状況であって、例えば大きい自治体、八戸市などが強力で推進していくというような話になればある程度話がま</p>

	<p>とまって進むと思いますが、八戸市の考え方としてはまずは自身のシステムのオープン化といった手続きを優先して進めていきたいという意向であると思います。</p> <p>また、十和田市や三沢市に関しては、クラウドも検討したいというような意向はあるものの、とまって検討する時間的余裕がない等により難航しているという状況です。</p> <p>続きまして計画期間があと1年半くらいしかないということですが、もしクラウド化するとなつて開発、テスト、運用、データ移行をするために、調達の期間も考慮すると3、4年はかかると事務局では考えております。そのため、アクションプランにおける取組としては、今後の方向性をある程度精査をしながら自治体クラウドへつなげていくという取り組み内容としております。</p> <p>デジタル庁の動きも注視しながら、良い制度があれば取り入れるということも検討して進めていければと思っております。以上です。</p>
説明者	<p>先ほどの担当の答弁で漏れているところがありました。今回ご指摘の通り機器を更新するときに情報が漏れてしまうというのはニュースでもありました。これに関しては昨年度パソコンの入れ替えをしましたが、その際には物理的にハードディスクを壊すというようなことをして情報が漏れないように、ハードディスクそのものが使えないような形にするというような対策をしております。</p> <p>最後に、計画の期間内ということで担当のほうでも今話をしましたが、基本的には今回のアクションプランについては、電算システムの検証というところを目標としております。その検証の結果、自治体クラウドに向かうのかあるいはもう少し先の話になるのかということは、検証結果をもって判断したいと思っております。</p>
B委員	<p>今日、昼のニュースを見ましたら菅さんが令和6年とか7年までに地方行政のシステムの統合というか共通化の話がされていました。クラウドとは言ってませんが、地方行政システムがまちまちなのでなかなか災害とかそういった緊急時に均等な対応ができないというのが考え方の発端なんですけれども、そういう方向性が出てる中でクラウドという話はどういう方向に向かうのかなというのは非常に興味があります。</p> <p>C委員も言われた通り、2、3年でこの話が政策推進課だけのアクションプランの中だけで到底達成できないと思います。過去にも初年度にもCランク、去年はBランク（一昨年ですか）、令和1年もCランクと、今までにもこの会議の中で会議録を見ると検討されてますけれども、ちょっとおぼつかないなど、はっきり申し上げましてアクションプランじゃなくて、事業費をかけて事務事業としてこの方向性をどうするのか決めるタイミングじゃないのかなと。アクションプランというのは基本的には事務事業じゃなくて、要は外部委託とかはしないでやる、そういうプランだと私は認識してますけれども、もしそういうことであればもうその段階はとっくに終わっているんじゃないかという風に思いますので、是非その辺も緊急に検討いただければと思います。以上です。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。その他いかがでしょうか。</p> <p>この件につきましては先ほどからワードとしては、セキュリティということと、あるいはそのセキュリティを担う人の問題、あるいは人と機械との関係性というようなこととかそういうことに十分配慮しつつ、低コスト化、効率化等を目指した具体の動きというものにこれから結びついていくような事をご検討いただければなというふうにとまっておきますが、よろしいでしょうか？（異議なし）</p> <p>はい、それではですね、ここまでで案件の1につきましては議論を終了させていただきたいというふうに思います。ここで5分ほど休憩とさせていただきます。2時50分から再開とさせていただきます。暫時休憩といたします。</p>

休 憩	
委員長	それでは時間となりましたので再開させていただきます。案件の2、行政経営アクションプランの概要について事務局から説明をお願いいたします。
事務局	ご説明します。 (本資料4ページ、資料③に沿って説明) 以上で説明を終わります。
委員長	ありがとうございます。以上で、案件2についての説明が終わりました。事務局から説明があったように、C 評価以外のプランについては当委員会に評価・検証までは求められておりません。それを踏まえ、確認や質問等ございますでしょうか？
事務局	今の説明に関連して補足いたします。 今ご説明した各アクションプランの取組状況や進捗状況をみながら、当委員会の委員の皆様にご意見をお聞きたいような案件が生じた際に、委員長と相談したうえで今年度第2回目の委員会を開催したいと考えていますので、この点補足いたします。
B 委員	今お聞きしたアクションプラン、7 件ですが、これ見ますと7 件のうちの実に5 件が、財政基盤を強化しますという大きなテーマの中に5 件も入っていると。おいらせ町は非常に財政が厳しいということはお聞きしています。経常収支比率が95%を越えているというような報告もされている中で、こういった財政基盤を強化することをテーマにしたアクションプランが進まないということはやはり由々しき問題なのかなと。ぜひ注力して進めていっていただきたいなと強く思います。以上です。
委員長	ありがとうございます。その他いかがでしょうか？
C 委員	次回委員会を開催する際に日程を決めるうえでの私の意見ですが、過去にも行政経営推進委員に任命されているんですけども、何回か出席率が悪かったんですよ。以前は日程を決めるうえで、各委員にどの日が出席できるか丸を付けさせて提出させてとりまとめたうえで決めていたんですが、今回のように説明する役場職員の日程や、委員長・副委員長のスケジュールを優先して日程を決めたうえで、他の委員に開催のお知らせをする、今回のようなやり方の方が郵便代もかからず、いいのではないかと思います。
委員長	はい、その他ございませんでしょうか？ それでは案件2につきましてはここで閉めさせていただきます。あと、その他この案件1,2以外でご質問ご意見等ございましたらよろしくお願ひします。
B 委員	今日ですね、案件が1 つかなかったんですけども、この行政経営アクションプランの評価の件なんですけども、いろいろご意見も出たと思いますけども、この説明資料をみますと当委員会の意見、提言内容は所管課にフィードバックし、取組内容の改善、見直しを検討しますというふうには謳ってはいるんですけども、行政経営計画の推進体制、基本的な体制をみますと皆さん事務局、幹事会、本部会議といろんなステップがあつてそれに対応するような形で外部委員会として当委員会があるわけなんですけども、例えば今日この結果を担当課に反映するのは当然の話であつて、本部会議にも報告して検討されるような進行になるのでしょうか？

事務局	今回の委員会の中でいただいた意見・提言は、所管課はもちろん、行政経営本部会議にも、「こういった意見がありました。」ということの説明したいと考えております。以上です。
B 委員	今回はそういう回答をいただきましたけれども、前回の去年の 11/1 に行われた件についても、そういった手順で本部会議等に報告されているのでしょうか？去年の第 2 回事務事業何件かやりましたよね？まあ、それだけじゃないんですけれども。その結果の反映というかそれについては？
C 委員	今の担当者は去年担当でなかったと思うんですよ。課長も新しく替わっていますよ。だから書類を見ないとわからないと思いますよ。
B 委員	じゃあ書類を見て回答いただければと思います。後で報告いただくとかそれでも構いません。
事務局	私も庁議に出ているのでこの報告は聞いたなと思ってはいるんですが、去年の書類を見て確実にしているのかを、今わかればすぐ回答したいと思います。
B 委員	実は前回の事務事業の評価、何件か、弔電の話とかそういったものをしたと思いますけど、委員会で評価検証してその結果最終的に町がどういう方向付けをして、今現在どうなっているか、そういう事後の動きを私たち当委員会に概要でも報告すべきだと思うんですよ。せっかく皆さん集まって討議した結果がその後どうなったかと、私も含めて皆さん興味があると思うんですよ。弔電はどうなったのとか。何件かありますよね。そこをぜひ当委員会の運営の中でアフターフォローとかそういう報告をするのが委員会に対するエチケットじゃないのかなと思います。
C 委員	今の件についてはおいらせ町の広報で載ってました。弔電は廃止の方向でいきますとか載ってますし、広報とか議会広報とか、それに目を通していただければわかるかと思います。以上です。
B 委員	私の記憶では前回 36 項目の事務事業がリストアップされて、その中の数件が実際に当委員会で討議されたんですが、例えば 36 件の 1 次 2 次の評価結果をまとめたやつが出されて、それら全ての結果に関しては今言われた広報に載ってるのを見た記憶がないんですよ。だから私が申し上げているのは、全部の結果を、例えば極端なことをいえば 1 千何百万の補助金を出してるような事業もありますよね？ 36 項目の中にはね？それらを合わせると 1 億近い金額になるわけですよ。内部コスト、間接コスト、直接コスト、トータルすると。要は外部委託している事業費、行政各位の仕事の時間をお金に換算して 1 千万だとか 5 百万だとかそれをトータルすると多分 1 億近い金額になったと思うんですけれども、そのへんを当委員会で色々もんだ後がどうなったかというのがやはり、まあ一部は広報に載ったかもしれませんが、私全部見てないものですから。ですからぜひ当委員会で報告するのが委員会に対するエチケットなのかなというふうに思います。以上です。 今ありますか？広報に全部載ったとか？
事務局	昨年度事務事業評価を行って、そのうち 4 事業について当委員会で評価を行いました。 C 委員おっしゃるように、方向性が決まった事業については、当委員会だけではなくて町全体に関わることなので広報で周知を行ったと。それ以外の事業については 1 年で結果が出るものでなく、何年度までに内容を見直そうという結果になっていたの、まだ実際に方向性が出ていないので、周知できるような段階ではないという状況です。

	<p>ただ事務事業の見直しは毎年行っているのので、方向性が出てきた事業については、随時事務事業評価外部委員会の意見を聞きながら進めていくと思われま</p>
事務局	<p>補足で、委員会に諮った4事業以外の事業につきましては、主に昨年はイベント関係について確か協議したということになりますが、ほとんど外郭団体が関係する事業だったものですから、町の方ではこういう考えでいますがいかがですかという形で、その結果をその外郭団体のほうに投げかけて1年かけて次年度以降に向けてどうするのか協議していこうということで、今外郭団体に投げかけているところでした。本来であれば今年中にその方向性を決める予定でしたけれども、コロナの影響でイベントがほとんどできない状況になったため、来年度に持ち越した形で今後どうするかというのをそれぞれ協議していき、事務事業の方向性を出していく予定となっております。以上です。</p>
B委員	<p>まさにですね、今おっしゃったような報告でいいんですよ。何も最終結論を報告してくださいじゃなくて、36事業のうちの10件はもう今年度から令和2年度から廃止しましたとか、決定しましたというような方向付けですね。それ以外の外郭団体が絡むものとか、いろんな問題があるやつは引き続き検討していますとか、というような中間報告でも構わないので、今言われたようなことを報告されればよろしいんじゃないかなと思います。</p>
委員長	<p>その他いかがでしょうか？（なし） それでは本日の会議（案件）を終了します。円滑な議事進行のご協力誠にありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しします。</p>
閉会	
事務局	<p>本日は貴重なお時間をいただき、ご意見等いただきましてありがとうございました。報酬等のお支払いは後日担当からお知らせしますが、振込先等の変更がありましたら、終了後担当までお知らせください。 それでは、修礼をもちまして委員会を閉会しますので、ご起立ください。</p>
一同	<p>ありがとうございました。</p>